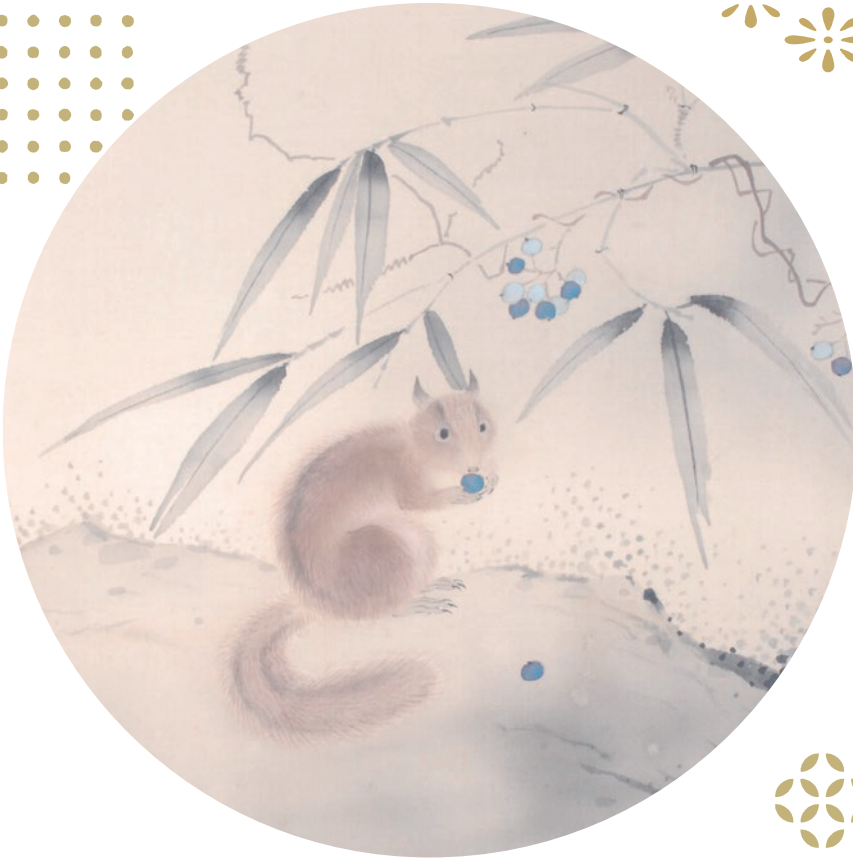


2024 コレクション展 III

かわいい 日本美術



古澤万千子《毯子春秋》1996（平成8年）
（前期展示）



幸松春浦《清夜》（部分）昭和前期頃

2024 Collection Exhibition III

‘Kawaii’ Japanese Art

9.14 SAT



11.26 TUE

- 開催日/2024年9月14日(土)
～11月26日(火)
- 休展日/10月21日(月)
- 開館時間/10:00～19:00
※金曜日・土曜日は20:00まで
(入場は閉館の30分前まで)
- 会場/大分県立美術館
3階 コレクション展示室



詳しくはこちらから



OPAM
Oita Prefectural Art Museum

福田平八郎《菟と家鴨三匹》（部分）1916（大正5）年頃



松花堂昭乗《布袋図》（部分）江戸時代前期頃

2024 コレクション展 III

か わ い い
日 本 美 術

日常のコミュニケーションの中で“かわいい”という言葉は色々な場面で使われています。日本では古くから“かわいい”ものを愛でる独自の文化があり、日本語の“かわいい”には、様々なニュアンスが含まれています。

本展では、美術作品に表現された身近な犬や猫、鳥やリス、フクロウなどの小動物、愛らしい季節の草花、無邪気で微笑ましい子ども、“ゆるかわ(ゆるくてかわいい)”の僧・布袋さんや南画に描かれた人物、さらには着物や工芸作品のデザインまで、幅広い作品に注目します。可憐なもの、幼いもの、小さいもの、素朴なもの等々の“かわいい”をキーワードに、日本美術の新たな魅力を探ります。



1	2	3	4	5
			6	

- 1 幸松春浦《清夜》昭和前期頃
- 2 福田平八郎《菟と家鴨三匹》1916(大正5)年頃
- 3 田能村竹田《蘆雁図》文政末～天保初期頃
- 4 松花堂昭乗《布袋図》江戸時代前期頃
- 5 那賀清彦《鉄鶏》1957(昭和32)年
- 6 高山辰雄《二匹の仔犬》1955(昭和30)年

ギャラリートーク

■ 開催日/2024年9月14日(土)[びびオープニングレクチャー]、
9月29日(日)、10月13日(日)、11月3日(日)、11月17日(日)

■ 時間/各日 14:00 ~ 15:00

※予約不要・要覧観覧券

※ギャラリートークの予定は変更になる可能性があります。
最新情報は当館ホームページにてご確認ください。

観覧料

一般 300円(250円) 大学生・高校生 200円(150円)

※()内は有料入場20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUK無料、TAKASAGO無料、UME団体料金 ※高校生は土曜日に観覧する場合は無料 ※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料 ※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者(1名)は無料 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください ※11月22日～26日は企画展半券提示で1枚につき1回無料

同時期開催中の特集展示

大分竹工芸名品展
- 此君礼賛 vol.8 -

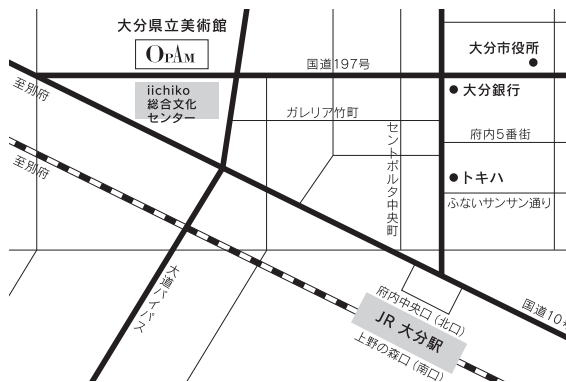


森上智《舞》1988(昭和63)年

第43回「全国豊かな海づくり大会」関連
豊かな海と芸術家たち



福田平八郎《海魚》1963(昭和38)年



JR大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分 大分ICから車で10分

【所在地】〒870-0036 大分市寿町2番1号

【お問い合わせ】TEL:097-533-4500 FAX:097-533-4567

<https://www.opam.jp/>